

(入院・外来) 化学療法治療計画書

発行日 年 月 日

〈治療レジメン名〉 VNR単独療法

変更 (① / 、② /)

薬剤	投与量	投与方法	投与スケジュール
VNR(ナベルピン)	25 mg/m ²	点滴	Day 1・8・15

外来 科 主治医

患者名 様 ID:

生年月日:(M・T・S・H) 年 月 日(歳) 性別: 男性・女性

身長 cm 体重 kg 体表面積 m² 病名

No.	予定時刻	ルート	用法	薬剤名(規格量)	指示量	施行量	所要時間
	:	主管	点滴	生理食塩液	50mL	B	ルート確保
ア	:	主管	点滴	生理食塩液	100mL	1B	30分
				デキサート注	6.6mg	1V	
イ	:	主管	点滴	生理食塩液	50mL	1B	5分
				ナベルピン注	25mg/m ²	mg	
ウ	:	主管	点滴	生理食塩液	100mL	B	30分
	:	主管	点滴	生理食塩液(ルート確保に用いた残り)			分

所要時間合計 70分

〈治療開始日〉 年 月 日 〈変更開始日〉② 年 月 日

〈変更開始日〉① 年 月 日 〈変更開始日〉③ 年 月 日

〈投与スケジュール〉 28日で1クール Day1、8、15に投与、その後、Day28まで休薬

Day	1	8	15	22
ナベルピン	↓	↓	↓	休薬

【注意事項】(同一レジメンを使用する患者全員に対して)

例) バイタルをとるタイミング・回数、血管外漏出時の対応(Dr. コール前にする事)

- ・他の注射剤と配合した場合、配合成分であるビノレルビンが析出するおそれがあるので、原則として他の注射剤との同時混合投与は避けること。
- ・本剤が皮膚に付着した場合、直ちに石鹼、及び多量の流水で洗い流すこと。また、粘膜や眼に付着した場合は、ただちに注水で洗い流すこと。特に眼に関しては激しい刺激や角膜潰瘍が起こることがある。
- ・投与時、薬液が血管外に漏れると、注射部位に硬結・壊死を起こすことがあるので、薬液が血管外に漏れないように慎重に投与すること。

【患者個別対応】(患者個人での注意事項)

例) アレルギー、終了後の安静など